

# 福祉サービスに“環境にやさしい”という付加価値を！

社会福祉法人 嵐山寮（京都府）

住所 京都府京都市右京区嵯峨天龍寺北造路町 17 番地

TEL 075-871-0032

URL <http://www.arashiyamaryo.or.jp/>

## 経営理念

### 《経営理念》

感謝の心と相互敬愛を表す合掌の生活の中で、ご利用者一人ひとりが、自らの長寿生活を楽しみながら暮らすための環境づくりをモットーとします。

### 《基本精神七か条》

1. 利用者本位の精神「幸せ貢献」：ご利用者の幸せに貢献しよう。
2. 職員満足の精神「幸せ体感」：嵐山寮で働く全ての職員が幸せになろう。
3. その人らしさ追求の精神「個別ケア」：ご利用者の自立した生活を目指そう。
4. アウトカム重視の精神「状態改善」：ご利用者の身体的・精神的・社会的状態を日々改善しよう。
5. 喜びを与えるサービス精神「接遇マナー」：快い接遇マナーで信頼、満足、安心をお届けしよう。
6. 善行習慣の精神「環境整備」：あたりまえのことをコツコツコツコツ徹底してやろう。
7. 互助共助の精神「地域包括ケア」：地域生活の安心・安全を作り出そう。

## 事業内容及び定員

◇養護老人ホーム・すこやか SS 含む（77 名）	1 ケ所
◇特別養護老人ホーム（169 名）	3 ケ所
◇短期入所生活介護事業・予防含む（34 名）	3 ケ所
◇通所介護事業・予防含む（35 名）	1 ケ所
◇認知症対応型通所介護・予防含む（10 名）	1 ケ所
◇訪問介護事業・予防含む	1 ケ所
◇居宅介護支援事業	3 ケ所
◇地域包括支援センター	1 ケ所
◇小規模多機能型居宅介護・予防含む（98 名）	2 ケ所
◇サービス付高齢者向け住宅（8 名）	1 ケ所

## 収入 (法人全体) 平成26年度決算

① 社会福祉事業	1,661,258,153 円
② 公益事業	円
③ 収益事業	円
合計	1,661,258,153 円

職員数  
(法人全体)

333名(非常勤含む)

当面する  
経営課題

- ・ご利用者の立場に立ち、個々のご利用者の満足度を高める。
- ・報酬改定の影響を最小限にし、積極的な加算取得等、安定した経営基盤の確立。
- ・老朽化した建物の再構築を図り、地域ニーズに対応した施設運営を目指す。
- ・人材確保と職員の資質向上に努め、事業を継続して発展させる。

取り組みに  
着手した  
理由、背景

社会福祉法人は地域に根ざし、地域社会との調和・協調・コミュニケーションを図りながら、社会的責任を果たさなければなりません。

KES(京都・環境マネジメントシステム・スタンダード)は、中小の組織でも環境改善活動が容易に実践できる仕組みとして、2001年に京都でスタートした環境マネジメントシステムです。ISOに比べ低コストで導入可能で、既存の目標や取組に“環境の視点”を取り入れ、福祉サービスの根幹となる「地域との共生」を環境の面から支えています。

目線や方法を少し変える事で、福祉サービスに“環境にやさしい”という付加価値が加わりました。

取り組みの  
現時点  
での効果

KESを日々の業務に落とし込み、「福祉サービス向上」という経営の質を高める事により、環境負荷を削減しています。

《現時点での成果》

- ・『ムダをなくす』『サービス向上』を職員が日々業務の中で実践
- ・ご利用者の為に取り組む事が、実は環境や社会の為にもなるという“新しい発見”
- ・ご利用者と共に社会的取組や伝統行事へ参画

《今後の課題》

- ・サービス向上による“環境パフォーマンスの数値化”
- ・KESの地域公益活動での位置づけ



経営実践事例 添付資料

# 福祉サービスに“環境にやさしい” という付加価値を！

環境管理責任者  
加藤 友孝

2015.8.20

1

## 社会福祉法人嵐山寮 紹介



2

## KESの紹介(<http://www.keskyoto.org/>より参照)



**KES** KES・環境マネジメントシステム・スタンダード  
KES Environmental Management System Standard

KESとは 審査登録を希望される方 登録のメリット

# KESとは

**【キーワード】**  
・経営トップの関与  
・PDCA  
・継続的改善  
・環境効率

Kyoto=京都  
Environmental Management System  
=環境マネジメントシステム  
Standard=スタンダード  
京都議定書の発祥地、京都から発信された  
「環境マネジメントシステム」の規格です。

地球規模で考え・地域で行動  
環境経営・地域と共生  
(企業価値を高めて社会に貢献)  
持続可能な社会

ISOに比べて“シンプル”で“低コスト”な規格

3

## KESに着手した理由



### 社会的責任(CSR)を果たす為



■濁流が流れる桂川と冠水間際の渡月橋

※嵐山寮HP『環境への取組』参照  
<http://www.arashiyamarayo.or.jp/corporate/kes.php>

3年連続で豪雨被害が発生!!  
嵐山寮にも地球温暖化による気候変動の影響が迫っている。

嵐山寮は社会福祉法人として、地球～地域に生かされている。地域に根ざし、社会的責任を果たさなければならぬ。

事業を通じて発生する環境負荷を少しでも削減する為、また社会貢献を更に進める為に、KESを活用する事に決めた。

4

# 環境改善目標(月次管理)



◆環境改善計画書 策 進捗管理書◆ 2014年1月～2014年12月  
 計画書制定日: 2014年1月1日  
 計画書改訂日: 2014年4月1日  
 実施記入日: 2015年1月9日

確認 作成  
 稲澤 加藤

環境改善目標	具体的施策	測定条件クリア期間	目標と日程												実行責任者
			1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
①【省資源化】 廃棄物の多くを占める紙の使用量を削減 A4換算×A3=A4×2枚 B4=A4×1.5枚 B5=A4×0.75枚 A5=A4×0.5枚 年に27424枚削減	1)印刷不要な会議・資料がないか考え実行	目標値(枚)	2,217	2,337	2,337	2,302	2,317	2,302	2,302	2,302	2,302	2,302	2,202	2,202	丹上
	2)両面印刷できないか考え実行	同上累計値	2,217	4,554	6,891	9,193	11,510	13,812	16,114	18,416	20,718	23,020	25,222	27,424	
	3)裏紙印刷出来る資料はないか考え実行	実績値(枚)	2,566	2,745	2,857	2,641	2,795	2,958	2,571	2,507	2,382	2,548	2,493	2,537	
	4)情報広域回覧で起草書を作成	同上累計値	2,566	5,311	8,168	10,809	13,604	16,562	19,133	21,640	24,022	26,570	29,063	31,600	
	5)出力するプリンタードライブを確認	達成率(%)	116%	117%	119%	118%	118%	120%	119%	118%	116%	115%	115%	115%	
②【省エネ化】 ムダに使用している電気の使用量を削減 (単位:kWh)	1)未使用機器は電源オフプラグを抜く	目標値(kWh)	218,780	218,352	179,881	143,517	115,066	112,540	137,120	174,257	153,232	114,589	123,892	174,334	門脇
	2)不在の部屋の照明・エアコンはオフ	同上累計値	218,780	434,132	613,814	757,331	872,397	984,937	1,122,056	1,296,313	1,449,545	1,564,133	1,687,824	1,862,158	
	3)離席時はPCをスリープに変更	実績値(kWh)	219,178	222,186	183,732	146,675	104,782	106,481	123,660	181,780	334,947	102,821	123,181	172,387	
		同上累計値	219,178	441,364	625,096	771,769	876,552	983,033	1,106,693	1,278,473	1,403,420	1,506,187	1,629,368	1,801,755	
		達成率(%)	98%	98%	98%	98%	100%	100%	101%	102%	103%	104%	103%	103%	
③【社会貢献活動】 施設周辺の清掃を実施 嵐山拠点 総務課拠点 広野拠点 宇多野拠点	月に1回実施	目標値(回)	43	43	43	43	43	43	43	43	43	43	43	43	工藤
		同上累計値	43	86	129	172	215	258	301	344	387	430	473	516	
		実績値(回)	49	46	48	49	50	47	45	50	49	49	48	50	
		同上累計値	49	95	143	192	242	289	334	384	433	482	530	580	
		達成率(%)	114%	110%	111%	112%	113%	112%	111%	112%	112%	112%	112%	112%	
環境管理責任者の確認評価 (毎月実施)		総合適合性評価	B	B	B	B	B	B	A	A	A	A	A	A	加藤
	不適合の内容	—	電気(広野)	電気(嵐山)	電気(広)	電気(嵐)	—	—	—	—	—	—	—	—	
最高責任者の評価コメント (3ヶ月毎実施)		修正対策	—	掃除機・掃除機	稲澤										
		DA用紙・嵐山清掃は確認に検印確認、電気の使用はオフの状態を管理確認	引続き嵐山清掃は確認に検印確認、電気の使用はオフの状態を管理確認												

ステップ1は3つの目標の継続的改善を実施

# 環境改善目標(1 & 2年目比較)



【取組1年目】	【取組2年目】
年間テーマ『ムダをなくす』 ・ 全部署共通で3目標 ・ いわゆる“紙・ゴミ・電気”から活動スタート ⇒病院・福祉施設は全産業で最も多く紙類を使用 ・ 環境への共通意識の醸成が狙い	年間テーマ『サービス向上』 ・ 各部署毎に1or2目標 ・ より業務に関連する目標 & 施策にシフト ⇒本業である福祉サービスとKESの一致を図る ・ 地域ケア会議の開催・参加等、福祉ニーズの掘り起こしも視野に
全員参加で環境改善・地域との共生に努める	

- 嵐山寮が環境に与えている影響と環境関係法令の順守状況を毎年1回チェック(11月実施)



- 【H27.4改正】フロン排出抑制法  
第一種特定製品のエアコン・冷凍冷蔵機器  
簡易点検(3ヶ月に1回)  
定期点検(3年に1回) が義務付け  
⇒拠点によって管理状況が異なる。  
コンプライアンスを果たす為に奮闘中



法令や条例に対し、主体的に順守を目指す

7

【フォアキャストイング>バックキャストイング】

現在の延長線で考える方が身近に感じられる。  
あるべき姿から逆算すると、距離を感じてしまう。  
※あくまでも嵐山寮にKESを導入する場合の考え方。後者の方が良い場合もあり。

【既存の目標や取組に“環境の視点”を取り入れる】

全く新しい事を0から始める訳ではない。  
全ての取組が環境に良い訳ではない。  
⇒「個別外出」は運転頻度が上がる為環境にはマイナス  
but 個別ケアのサービス向上の為にはプラス

日常取り組んでいる事がKES活動になれば良い

8

～サービス向上の延長線上にある環境改善～

■トイレでの排泄

→尊厳の回復・ADL向上⇒オムツ使用量削減

■忘れ物や取り違いをなくす

→CS向上⇒ガソリン & 報告書 & 残業時間削減

■ふんわりアクセル & ブレーキ

→乗り心地向上・安全運転⇒ガソリン節約

■京都府産野菜の使用

→旬で彩りのある食事⇒フードマイレージ etc

『業務成果＝KES成果』で効率的に活動

9

現時点での成果

- KESを業務の中で実践(職員の負担軽減)
- ご利用者の為に取り組む事が、  
実は環境や社会の為にもなるという“新しい発見”
- ご利用者と共に社会的取組や伝統行事へ参画  
(地域の社会的資源を経営品質向上に活用する)



京都市リユース食器の導入



送り火へ護摩木奉納

ご利用者の身体的・精神的・社会的状態の改善

10

## 今後の課題①

\*『環境パフォーマンスの数値化』が今後のカギ  
【トイレでの排泄】を例に…

2015年 [経営目標] ○名/△名 ■% 環パあり 福祉サービス向上 にまず取り組む！	⇒	2016年以降 [環境目標] おむつ★枚削減 環パフォ数値化 プラスの環境影響を 見える化！！
---	---	--

結果的にではなく改善の具体的な数値を明らかに

11

## 今後の課題②

\*KESの地域公益活動での位置づけ

- 内部留保に端を発し、余裕財産を福祉サービスへ再投下する必要あり
- KES自体は環境の取組の為「その他の公益事業」に含まれるが、地域に根ざし、本業である福祉サービスの中で取り組む活動と捉えれば、再投下計画の充当順位も上位の「社会福祉事業」として考えられる。  
⇒60年の歴史を抱える社会福祉法人として、  
受身ではなく先駆的に社会的責任を果たす。

法令等の義務付けに先駆けて社会貢献を実施

12